

コロナに負けるな がんばろう内灘

「明るく元気な町づくり」のために

内灘中学校の生徒は 地域で積極的に挨拶します

内灘中学校生徒会では、「あいさつ日本一」を目標に、あいさつウィーク等、様々な取組を行っています。昨年6月には、「内中あいさつ憲章」を制定し、日頃お世話になっている地域の方にも積極的にあいさつすることを確認しました。

コロナウイルス感染拡大の関係で、町全体も少し元気がなくなっているように感じます。こんな時だからこそ、私たち中学生の力で内灘町全体を元気にしたいと考えました。

8月20日（木）～26日（水）は、内灘中の8月の「あいさつウィーク」となっており、累計10万人を目標に、力を入れてあいさつに取り組めます。

【10万人チャレンジ】

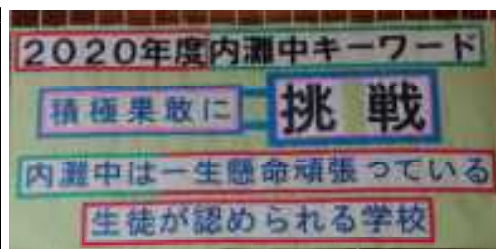
(1人の生徒が30人にあいさつ×全校生徒703人×5日間)

地域の皆様には、「あいさつ」を返していただけると
うれしいです。よろしくお願いします。

「内中あいさつ憲章」

令和元年 6月 4日制定

- 一、わたしたちはみんなで、元気でさわやかなあいさつをします。
- 一、わたしたちはみんなで、保護者や地域の方々にあいさつや会釈をします。
- 一、わたしたちはみんな、自分から、その場に応じたあいさつや会釈をします。



令和2年8月 内灘中学校生徒会

会長
生活委員長

当房 大輝
下村 結月